

平成29年11月29日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(85回公演)報告スタート

29.11.28 特別養護老人ホーム「美里けいあい」デイサービスセンター 美里町小茂田

久しぶりに伺う公演です。第1回公演がこの施設で、「南京玉すだれクラブ」のスタートの場所です。あれから3年半が過ぎ、母港に帰って来た心境です。

開演2時という事で、1時には舛田さん、橋本さんを除く3人が集まりました。何時もより早めに施設に入り、着替えて公演の準備をしました。1時45分には準備が整い、デイサービス利用者の方々20人と職員7人の方は会場に既に待っていてくれたので、少し早目に開演しました。はじめに施設側から我々の紹介があった後公演に移りました。

今日は中央に赤い衣装の根岸さんが立ち、右に村田、左に栗原さんが立ちました。最初の「南京玉すだれ」の口上は根岸さんが行いスタートしました。

ほとんどの方が「南京玉すだれ」を見るのが初めての様子で、鮮やかな手さばき(?)で繰り広げる「すだれ」の変化に時には拍手も聞かれました。

自己紹介の後、「この形は何でしょう」というコーナーでは、即、正解が返ってきました。

「きよしのズンドコ節」では皆さんが知っている音楽でしたので、一緒になって手拍子をし「きよし！」という箇所では掛け声も聞かれました。

「サザエさん体操」では男性職員2人の参加があり、赤いエプロン姿に大笑いで、一層和やかな雰囲気になりました。2回目にはデイの利用者の方々にも前にも前に出してもらい、首からキラキラモールを下げ、ニコニコ顔でみんな体操をしました。

最後に「東京五輪音頭」を演じ50分の楽しい公演が終わりました。施設からは「次もまたお願いします。」という言葉を使い、再会を約束して帰ってきました。



